キャラクター名
硯谷　正守

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ソラリス	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	硯谷家第一子
オプショナル		年齢	22	性別	男
覚醒	感染	衝動	破壊	初期侵食率	30 %
出自	名家の生まれ	経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	1	1	1			3
精神	2	0	0			2
社会	5	0	0			5

HP	24
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達	2	
運転：			芸術：			知識：レネゲイド	1		情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：裏社会	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
結界術		0	0			1＋2。達成値＋10。対象：3体。
磨きあげられた結界術（100↑）		0	0			1+2+3。達成値+12。C値−1。ダイス+8。対象：3体。
必殺の結界術（160↑）		0	0			1+2+3。達成値+14。C値−1。ダイス+10。対象：3体。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ミーミルの覚書	
思い出の一品：スカーフ	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
生還者	P	N		
米澤寧々子	P　尽力	N　不安		
アルトリウス	P　有為	N　脅威		
フランチェスカ・ルドワール	P 好奇心	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　14	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
要の陣形	3	3	メジャー	—	3体	—	—	
効果：<技能：シンドローム>対象を3体に変更する。1シナリオLV回。								
導きの華	5	4	メジャー	視界	単体	自動	—	
効果：【技能：<RC>or<交渉>】次の判定の達成値＋（LV×2）。								
狂戦士	3	5	メジャー	視界	単体	自動	80↑	
効果：<技能：RC>C値−1、ダイス＋（LV×2）個。								
オーバードーズ	1	4	メジ/リア	—	—	—	100↑	
効果：<技能：シンドローム>エフェクトのLV+2。1シナリオLV回。								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	—	
効果：出目を一つ10にする。1回の判定に1回、1シナリオLV回。								
妖精の輪	3	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果：【妖精の手】“妖精の手”をもう一回使用できる。1回の判定に1回、1シナリオLV回まで。								
力の法則	3	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果：ダメージ＋（LV+1）D。自身対象不可。1ラウンド1回。								
猫の道	1	—	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果：								
竹馬の友	1	—	メジャー	視界	単体	自動	—	
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

由緒ある家系である硯谷の家系に長男として生を受ける。和服を愛用しており、私生活でも常に和服姿をしている上、かなり落ち着いた正確をしているため、実年齢より上に見られることも多い。彼をよく知る者からは大の甘党という認識。

優秀な能力を備えていたためかつては彼が硯谷を後継するかと思われていたが、実の弟である良守が正統後継者たりうる資格を持って生まれてきたため弟にはやや複雑な思いを抱いている。

長男であるため面倒見もよく、部下からは好かれる人間だが、損得勘定も含めると、やってはいけないことだと分かっていても「それが利益になるならば」躊躇なく実行できるずる賢い人間でもある。

硯谷家は主にジャーム討伐を専門とした集団である。
硯谷に対立する家系として「雪谷」がある。雪谷の主な任務もまたジャームの討伐だが、雪谷の掲げる信念が「ジャームであれ救済の対象である」ため、凍結保存が雪谷の取る方式である。そのため問答無用で対象を始末する硯谷と雪谷とはそりが悪い。